授業科目名(英文名)	環境情報学特別演習Ⅱ(池畑　義人)2013 年度　前期入学生用 (Environmental Information Engineering Seminar Ⅱ)
担当者名	池畑 義人
学年	2
教科書	
目的または到達目標	環境情報学特別演習Ⅰに引き続くもので、特別研究を遂行するための基礎知識の習得、研究手法の習得を目的とする科目であり、必修である。環境情報学はその取り扱う分野が広範に渡っており、汎用的のある知識と専門性が強い知識の性格を持つものが存在する。 したがって、本科目での実施内容については、教員間で打ち合わせを行い、受講学生の特別研究を踏まえて、柔軟に対応するものとする。 受講する学生に対して、前年度までの成果を踏まえ、その学生の特別研究テーマに関する目標設定が明らかになり、目標とする成果を実現するための実験や
授業内容	現代の計測機械・計算機の発達によって、観測・実験・数値計算の結果からは膨大な量の数値データが得られる。この膨大な量のデータを分析するためには、スペクトル解析等の統計処理が必要となる。環境情報学演習Ⅰに引き続き、この科目では各自が自作したプログラムを用いて、流れの数値解析から得られた時系列データのスペクトル解析を行う。この作業を通じて、実験・観測から得られた時系列データの周波数解析手法の基礎を習得することを目指す。さらに、流れとスペクトルの形状についての関連についての理解を深め、基礎的な乱流理論についての理解を深めることも目標とする。
関連科目	
受講心得	
課題・質問等の受付方法	
授業の形式	
履修上の注意または履修条件	
成績評価の方法	
参考文献及び指定図書	